

あらすじ

痴漢囹捜査官・鈴峰杏花は
これまでいくつもの痴漢を検挙してきた
凄腕の捜査官だった

彼女は捜査官としてのスキルや美貌にくわえて
不感症であるという
痴漢囹捜査官として最大の利点をもっていた



しかし……
とある囹捜査の途中で
怪しい男に遭遇する





その男の不思議な力によつて
不感症だったはずの鈴峰杏花の体は
眠っていた性的な快感を
呼び起こされて…
今まで感じたことのない快楽の衝撃に戸惑わされ
何度もイカされ



痴漢図捜査の最中に挿入されて
何も考えられなくなるほど
頭を真っ白にされながら中出しされるとい
う最悪な失態を犯してしまう
それはこれまで完璧に任務を遂行してきた
鈴峰杏花にとって
人生最大の屈辱だった



それからというもの
鈴峰杏花のカラダはすっかりと変わってしまい
不感症だったカラダは
日を追うごとに敏感になっていった



ひとたび痴漢にカラダを触られると
カラダは熱く火照って力が入らなくなり
なすすべもなく犯される
そんな屈辱的な日々が1年近く続いた





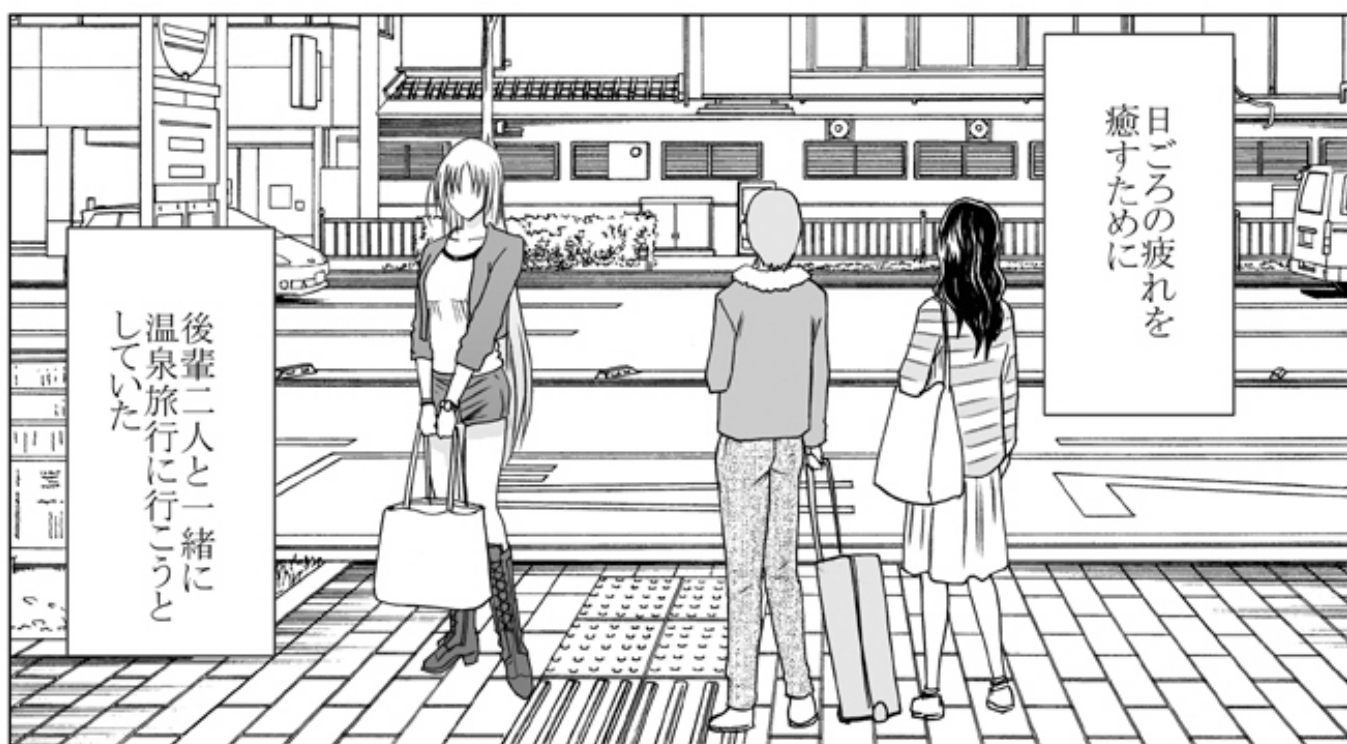
ただ…
どんなに気持ちよくさせられても
一度もイカされなかったこと

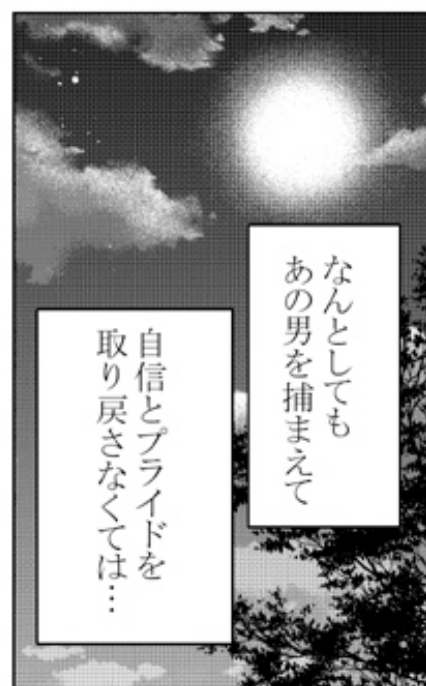
それだけが痴漢囃子捜査官としての
最後のプライドだった

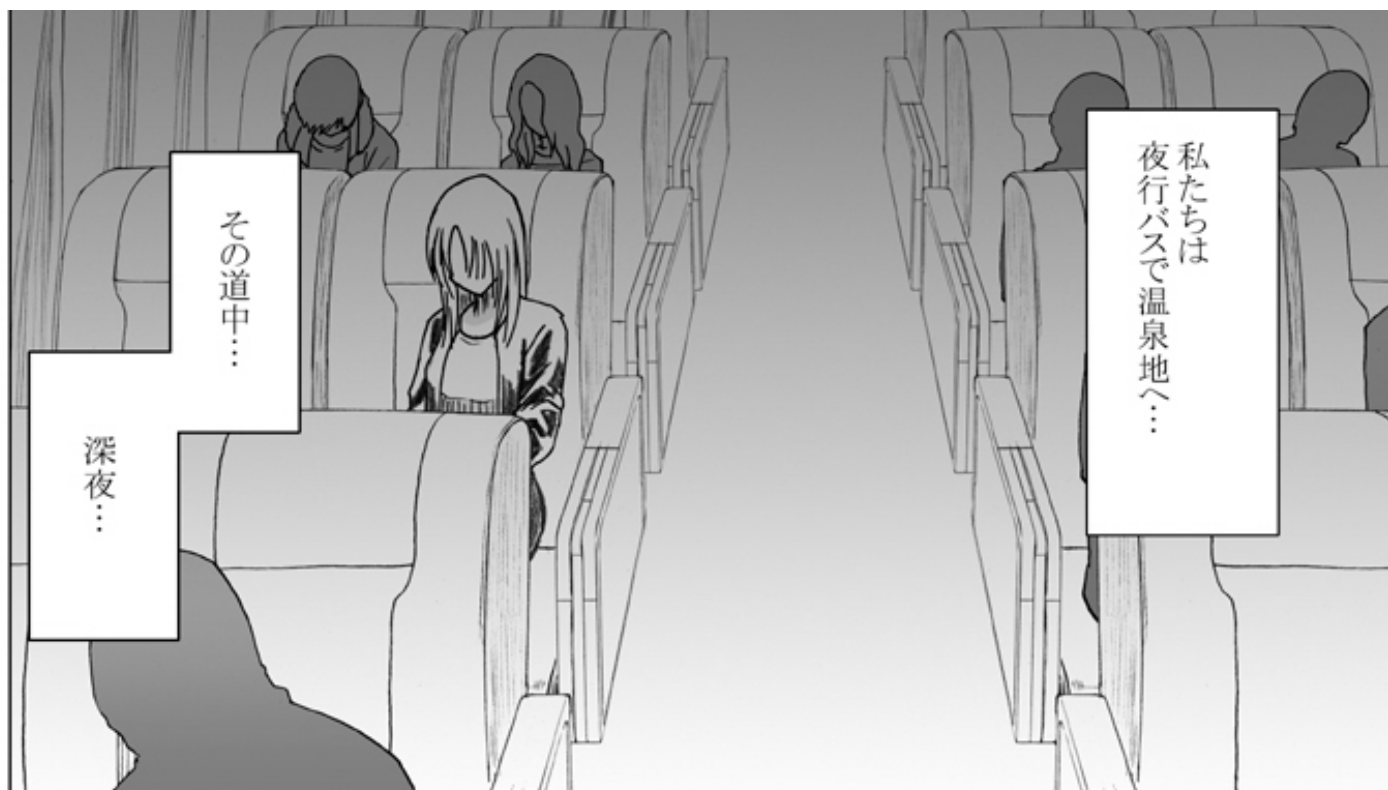


第4話

完全なる敗北…
受け入れた快感と悦び















一瞬で

びくっ♡

びくっ♡

ちゅ

びくっ♡

ワッ

カラダがイキそうに…!!

